

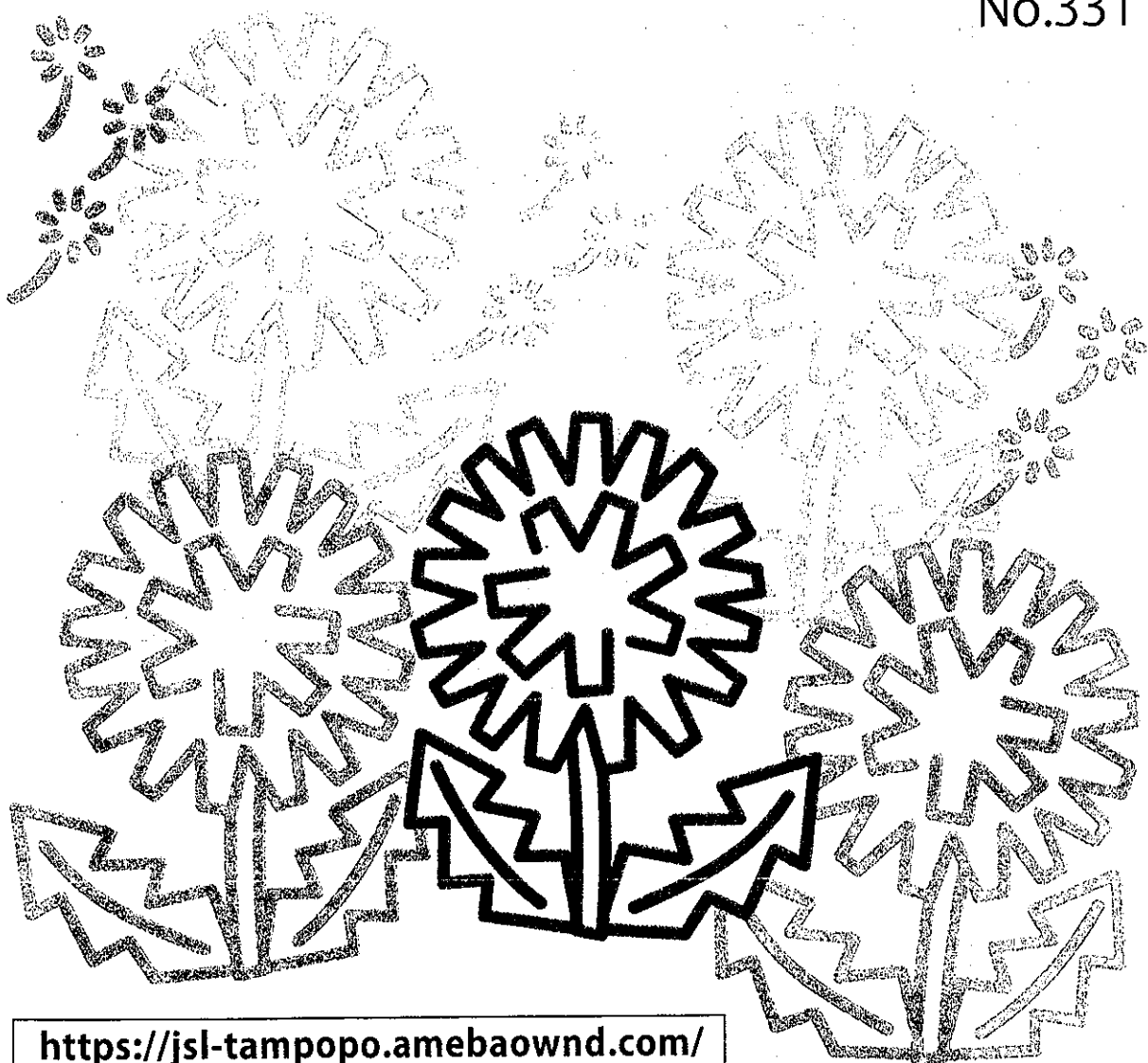
# たんぽぽ

2023年度第

# 2

号

No.331



<https://jsl-tampopo.amebaownd.com/>



2023年度第2回講演会 (5月30日しゃれなあと)

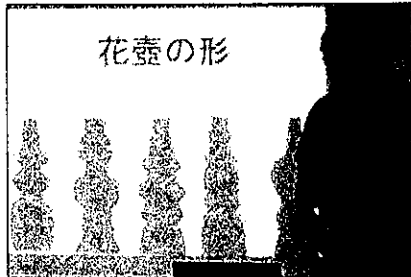
# 「視る事の大切さ」

井崎 哲也 氏

日本ろう者劇団顧問、俳優  
トット文化館手話教室講師  
東京ホワイトハンドコーラス指導担当

ろう者の俳優である井崎さんから、パントマイム要素の入ったワークショップ形式で講演をしていただきました。

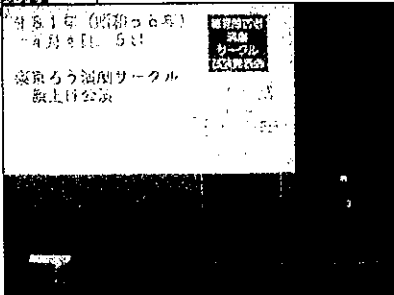
前半は体を使っての表現。初めに井崎さんの手の形を皆んなで真似。次に二人組み合わせ、片方がひらがな「る」や「ね」を頭で空書き、もう片方が読み取る。また目だけで数字「7」「8」を空書くという表現。次に「花壺の形」、壺の影絵から口や頬をしぼんだり膨らませたりして、形を表現。楽しみましたが、結構難しいものでした。



言葉や手話ではなく、相手が動きで何を表しているのかを見極める「視る(見る)」事の大切さを、伝える事の意味を知りました。

後半は井崎さんご自身のお話。東京教育大学附属ろう学校を卒業。パントマイムを習い「日本ろう者劇団」を設立されました。黒柳徹子さんからも支援を受けています。「手話

狂言」やパントマイムと手話を合わせた「サインマイム」を公演。最後にはそのサインマイムを披露してくださいました。空中でホバリングして下の獲物を狙う鳥の演技はお見事でした。



## 後援会会員募集中!!

7月8日(土)港区ヒューマンぷらざ(障害保健福祉センター)でたましろの郷後援会2022年度活動報告集会が行われました。

昨年(6月)3年ぶりに開催した前回から今回までの活動が報告されました。

たましろの郷からはなかま2名が参加しました。

各地区ともコロナ禍の影響で制限がありましたが、地道に活動してきたようです。

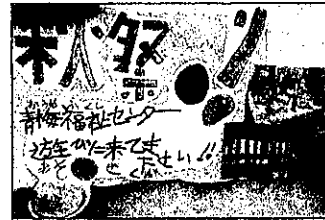
が、個人会員は残念ながら減少してきています。

前々年度(970名)、前年度(944名)、2022年度は931名です。

コロナ禍から立ち直りつつある今、いろいろと工夫しています。

出前講座のさらなる活用、チューリップなど球根やカレンダー、グッズ(付箋やポチ袋、絵ハガキ)など販売の展開を広げていきます。

また毎月第1火曜日のたましろの郷と畑中たましろ荘の見学ツアー\*も企画を始めた。



今年のたましろの郷夏祭りは、先日に地元近隣で規模を小さくして行ったようです。今度10月には秋祭りを予定していますので、ぜひ参加をお願いします。

何よりも会員の増加に、ご理解ご協力をお願いします。



### \*たましろの郷と畑中たましろ荘の見学ツアー

毎月第1火曜日、参加費1,500円(定員10名) お土産、昼食付き  
お申し込み詳細はせたま委員まで

見学ツアーに参加しました。

畑中たましろ荘では、グループホームが出来た経緯や現在の状況など、知ることができました。実際に住んでいる方がたまたまお休みでしたので、精密な間取りの模型を見ながら、生活の様子を伺いました。

たましろの郷では、なかまが作業をしている様子を見学、居住スペースもリビングまで、実際の生活の様子を見ることができました。自慢のお風呂も拝見しました。

午前の作業後は、なかまと一緒に食堂で昼食をいただきました。とてもおいしかったです。

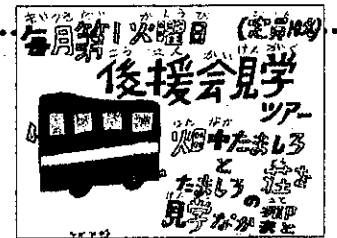
その後、施設長のお話を伺いました。

コロナで交流がなくなり、なかまも関係者以外の人と会う機会がなくなってしまっていた。

今回は久しぶりに外部の方と会い、みな本当に楽しそうだし、いい刺激になった。

これからは少しずつ、色々な方との交流を増やしていきたい、とのことでした。

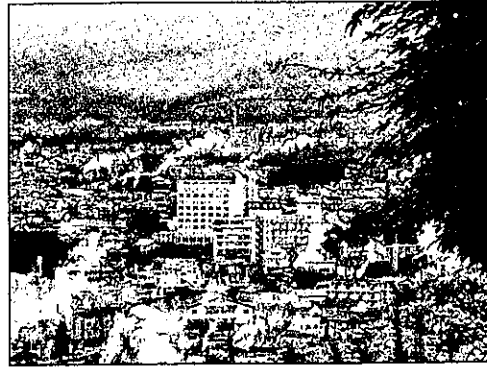
毎月1回開催されるそうなので、ぜひ皆さんも参加されてみてはいかがでしょうか? <樋口>



# 第71回 全国ろうあ者大会 in大分

6月8日(木)~11日(日)、大分県大分市・別府市で開催されました。各都道府県から約2,500名もの人が参加されたそうです。

空港から市内に向かう途中では、町のあちらこちらで湯けむりが立ち昇っていて、さすが日本一のおんせん県おおいた。気分も自然と高まります。



私は大会2日目から参加しました。2日目は研究分科会です。

研究分科会は、①手話言語、②人権、③スポーツ、④アクセシビリティがあり、私は「手話言語」の研究分科会に参加しました。前半は、福岡県で教師をされている早川先生の講演でした。テーマは「ろう者がろう者として生きていくために」です。

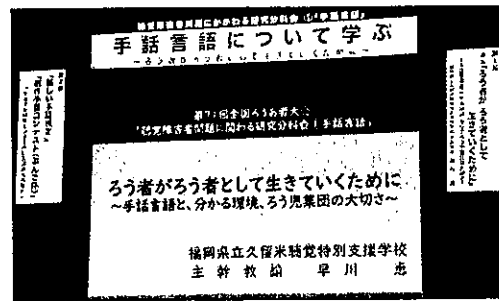
きこえない子どもたちの教育には、「手話言語」「ろう教育」が必要である。最近では人工内耳装用児が増加している。本来本人が選択するのが望ましいが、子供の場合、親が装用するかどうかの判断をすることが多い。人工内耳をするかしないか、納得のいく判断ができるよ

うに、聴覚補償や環境の整備を進めつつ、手話への理解も求めていくなど、現状や今後の課題などについてのお話でした。

私は仕事で補聴器に携わっているため、とても興味深い内容でした。

後半は、雰囲気ガラッと変わり、「新しい手話検定(全国大会限定)&創作手話コンテスト」です。全員参加型でとても盛り上がりました。

はじめは新しい手話検定です。まず解答用紙が配られました。一つの問題に対して4つの選択肢があり、表される手話表現を見て、その中から選ぶ方法です。2つくらいまではなんとなく絞れるのですが、「土砂崩れ」? 「土石流」? うーん、どっち? とか、...。10問終わって答え合わせ。意外と難しい... 「地中海」の表現は、へえ~なるほど納得! みたいなw。楽しく覚えられました。創作手話コンテストでは、まだ手話がない言葉に、合う表現を考えて、思いついた人が舞台上がって発表。見ている人は、どの方の表現がよかったか投票するというもの。「オセロ」「ドヤ顔」「終活」「群衆雪崩」「誘導尋問」... 皆さんならどのように表現しますか?



コンテストの課題は、日本聴力障害新聞5月号に毎年掲載されるようです。来年はたんぼぼの全体会で取り組んでみるのも面白いですね。



翌日の式典では、たくさんの来賓の方が、時には手話を交え、お話されました。

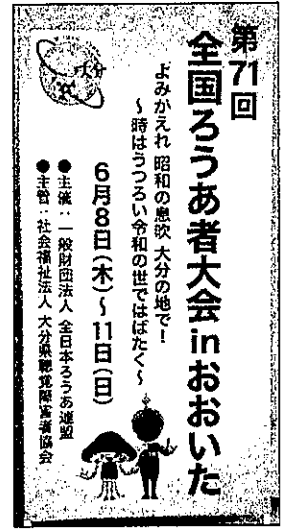
中でも別府市長の挨拶は、全て手話でお話されていて、とても素晴らしく、会場からは賞賛の拍手が鳴り止みませんでした。

大分といえば温泉、久しぶりにゆっくりお湯に浸かり、心身ともにリフレッシュできました。地獄めぐりでは、全部は回れませんでした。赤い血の池地獄、青い海地獄を観光しました。

大分名物関アジ・関サバを堪能... とり天やかぼすなど美味しいものが多いですね。帰りは少し足を伸ばして、豊後高田の昭和ロマン蔵を観光。昔懐かしの生活を見たり、街並みを歩いて、みんなで懐かしい思い出話で盛り上がりました。

ご一緒いただいた皆様、ありがとうございました。

来年は、和歌山。楽しみですね♪ <樋口>



幻想的な赤い池です。カラーではないのが残念。



# たんぽぽバスハイク 2023 in 川場村

『ゆったりのにびり楽しく過ごそう～！』

9月9日(土)～10日(日) 1泊2日

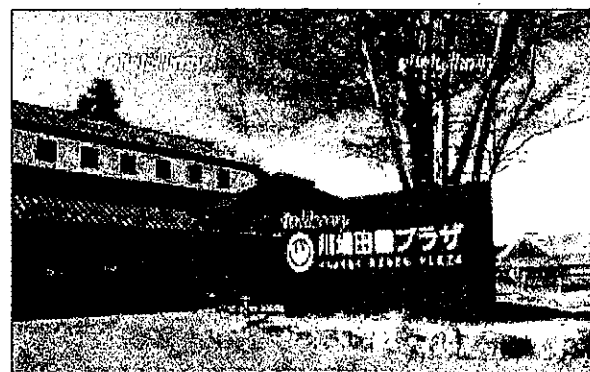
1日目:ふじやまビレジ

BBQ・研修・交流会  
天然温泉もあるよ～



2日目:青龍山吉祥寺&川場田園プラザ

SNS映えのフォトスポットの花寺でお抹茶と和菓子でひと息タイムと  
全国道の駅2022グランプリ受賞の話題スポットで自由散策・買い物・昼食



参加費：8,000円程度

定員：先着30名(定員になり次第、申込締め切ります！)

受付開始：7月25日(火) / 締切：8月22日(火)

※詳細は、申込用紙に記載する予定です。

2023年度 バスハイク実行委員

大森(実行委員長) 大原(和)・大原(寛)・木下・脇谷内

今後の予定 ※予定は都合により変更になることがあります

## ●8月

|    |   |        |            |
|----|---|--------|------------|
| 1  | 火 | 例会：全体会 | 18日(金) 相談会 |
| 8  | 火 | 例会：学習  |            |
| 15 | 火 | 例会：班活動 |            |
| 22 | 火 | 例会：学習  |            |
| 29 | 火 | 例会：講演会 |            |

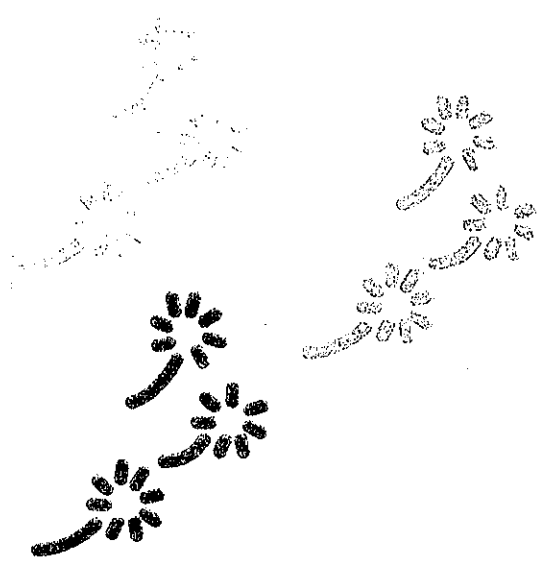
## ●9月

|    |   |               |                   |
|----|---|---------------|-------------------|
| 5  | 火 | 例会：全体会/雑居祭り準備 | 9日(土)10日(日) バスハイク |
| 12 | 火 | 例会：雑居準備・練習    | 15日(金) 相談会        |
| 19 | 火 | 例会：雑居準備・練習    |                   |
| 26 | 火 | 例会：雑居準備・練習    |                   |

・活動時間 19:00～21:00

### 編集後記

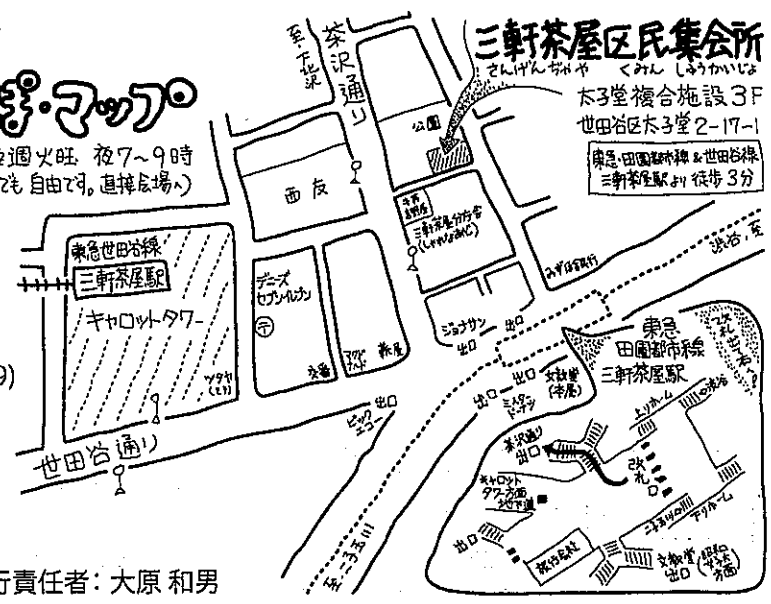
大雨が続き「線状降水帯」という言葉が定着しました。  
最近では「コロナ禍」でした。今年の夏も危険な猛暑との事。  
自然に向き合う私たち。体調の変化には気をつけましょう。<YU>



# たんぼぼ・マップ

例会：毎週火曜 夜7～9時  
(見学はいつでも自由です。直接会場へ)

連絡先…  
世田谷区 教育委員会事務局  
生涯学習課  
たんぼぼ学級担当まで  
Tel. 03-3429-4259 (Fax.03-3429-4269)  
世田谷区弦巻3-16-8  
世田谷区教育会館



手話サークル機関誌 たんぼぼ  
発行日：2023年8月1日(火)  
発行：手話サークルたんぼぼ 発行責任者：大原 和男